

令和4年度 施設長会（2月） 会議資料

（川崎市社会福祉協議会 施設部会 老人福祉施設協議会）

— 議 題 —

- 1 人事異動について …資料 1

- 2 各プロジェクト委員会の進捗状況について …資料 2 別添資料 1

- 3 施設長会での情報交換について …別添資料 2

- 4 神奈川県社会福祉協議会施設部会老人福祉施設協議会について
 - (1) 課題別プロジェクト会議（災害・人材確保・介護報酬改定）について …資料 3

 - (2) 第21回かながわ高齢者福祉研究大会について …別添資料 3

- 5 役員改選等について …資料 4

- 6 令和5年度事業計画（案）について …資料 5

- 7 その他

令和4年度 川崎市社会福祉協議会 関連職員の人事異動について

関連する役員、部課の職員・人事異動は次の通りです。

令和4年12月31日付

役職	現	前	備考
常務理事	邊見 洋之		
事務局長	高田 智幸		
総務部長	小澤 竜騎		
施設事業部長	佐竹 恵子		大都市社会福祉施設協議会
施設事業部 施設事業推進課課長	—	織田 めぐみ (退職)	
施設事業推進課課員	松永 剛		民間社会福祉施設連絡協議会 老人福祉施設協議会 児童・母子福祉施設協議会
	金子 泰彰		施設部会・保育協議会 障害者福祉施設協議会 オレンジリボン
	戸倉 清和		民間社会福祉施設連絡協議会 老人いこいの家・ 老人福祉センター
福祉部長	中島 洋一		
介護支援部長	丸山 美香		
あんしんセンター部長	関川 真一		

各プロジェクト委員会の進捗状況について

1 災害プロジェクト委員会

(1) 委員会等実施状況

第 6 回 / 1 月 3 1 日（火） 1 4 時～ ※防災班長会議と合同開催

協議概要：

①行政説明

- ・ 災害時高齢者・障害者施設等情報共有システム（通称 E-Welfiss）及び
防災無線機（MCA 無線）を活用した情報伝達訓練の報告について
- ・ 川崎市二次避難所（福祉避難所）開設・運営（基本）マニュアルについて

②合同訓練（災害時物資移送訓練）について

→ 次頁以降参照

※動画配信については、施設長会終了後、各施設あてにメール送付予定

③令和 5 年度事業計画について

○災害に関する研修会等の開催について

- ・ BCP 策定状況の調査、必要に応じてフォローアップ研修会を開催する。
- ・ 市内の施設間連携を進めていくため他都市の取組み等を聞き、災害時に同じ地域の施設間で協力できることを再考する契機となる研修会の開催や情報提供を行う。

○施設間連携及び情報共有について（川崎市内施設での施設間連携）

- ・ 「非常災害時の相互の応援に関する規約」や「災害時高齢者・障害者施設等情報共有システム（通称 E-Welfiss）」を運用し、実効性のある施設間連携を推進する。
- ・ 川崎市内の施設間連携及び情報共有をより一層進めていくため、他都市との情報交換や意見交換を実施する。

○各施設・各区単位での災害時シミュレーション訓練の検討及び実施について

- ・ 令和元年度に実施した福祉施設初動訓練、二次避難所開設訓練、
令和 3 年度に作成した「災害時等応援職員向けマニュアル（ひな形）」、
令和 4 年度に実施した「合同訓練（災害時物資移送訓練）」を参考に、
各施設・近隣施設（区単位）で取り組めるシナリオ等の検討及び訓練を実施する。
- ・ 川崎市の情報共有システムを活用し、近隣施設（区単位やエリア単位）等との**情報伝達訓練を定期的に実施し**、災害を想定した実効性のある施設間連携を推進する。

○その他

- ・ その他、必要な事業を行う

報告「非常災害時の相互の応援に関する規約」に基づく合同訓練

1 目 的

災害に関する研修会（11/28）での情報交換を契機として、今回はその情報交換に参加していた施設（菅の里・多摩川の里・ヴィラージュ川崎・生田まほろば・潮見台みどりの丘）を中心に、川崎市が行う情報伝達訓練（12/22）とあわせて物的支援のシミュレーション訓練を試験的に行う。

今後の相互応援体制を構築するにあたり、区域・市域でのシミュレーション訓練に資するものにするため、当日の様子は参加施設の了解の上、記録（写真や映像）し、後日情報共有する。

2 日 時

12月22日（木）14時30分から16時まで ※情報伝達訓練終了後

3 場 所

（1）各施設

（2）特別養護老人ホーム菅の里 駐車場 ※被災想定施設

4 対 象

多摩区（菅の里・多摩川の里・ヴィラージュ川崎、生田まほろば）

麻生区（潮見台みどりの丘）

5 内 容

（1）E-Welfissの連絡機能を使い、施設間での連絡体制構築

（2）施設間での連絡を踏まえ、各施設が菅の里へ向けて出発

（3）その他

※詳細については、タイムスケジュール等をご参照ください。

6 動画配信

（1）ショートバージョン ※6分15秒

<https://youtu.be/PsMwkiWHu-k>

（2）フルバージョン ※19分30秒

<https://youtu.be/4hhhVTsQ9P0>



合同訓練タイムスケジュール（多摩区麻生区連携 災害時物資移送訓練）
【川崎市－情報伝達訓練】

時間	内容
～14：30	【川崎市】 災害時高齢者・障害者施設等情報共有システム（通称E-Welfiss）及び防災無線機（MCA無線）を活用した情報伝達訓練 【防災無線機を使用】 9時30分～11時30分 【E-Welfissを使用】 13時15分～14時30分

【多摩区麻生区連携－災害時物資移送訓練】

時間	内容
14：30～	【合同訓練（物的支援シミュレーション訓練）】 ①E-Welfissの連絡機能を使い、新規連絡作成 【対象施設等】 （施設）菅の里・多摩川の里・ヴィラージュ川崎・生田まほろば・潮見台みどりの丘 （行政）市健福危機管理担当、各区危機管理担当、各区高齢・障害課 （その他）事業協会、川崎市社協
～15：00	②E-Welfissの連絡機能を使い、施設間での連絡 被災想定施設である「菅の里」からの必要物資の連絡や各施設が何を持ち寄るか等のやり取りをする （例）おむつ、食糧、水、発電機等 ※やり取りは事前に決めず、その場でのやり取りとする ※コロナ禍の状況により（実際の災害でもそうだが）、まずは自施設優先で、当日協力出来ない施設も想定する。
15：00～	③上記のやり取りを踏まえ、各施設が菅の里へ向けて出発 ※スペース等の関係もあるため、各施設なるべく小さい車両で駐車場に集まることにする。
～15：30	④「菅の里」駐車場に各施設からの物資を持ち寄る 物資をお渡しし、被災施設の実情等を把握する。 （屋外で寒いことも予想されるため、長時間は行わない。） ※コロナ禍のため、施設内に入ることはしない。

当日の意見交換について（訓練の振り返りと今後の対応）

- 1 円滑な相互支援
- 2 携帯端末によるE-Welfissの利用
- 3 浸水被害の想定
- 4 グループチャットの立上げ等、E-Welfiss利用の判断の難しさ
- 5 E-Welfissの制約
「対応済み」後に別の被害が生じて2回目の「支援要請」ができない
- 6 「支援要請」への対応状況に関する情報の共有
- 7 E-Welfiss改修の必要性
「対応済み」後の「支援要請」を可とすべき

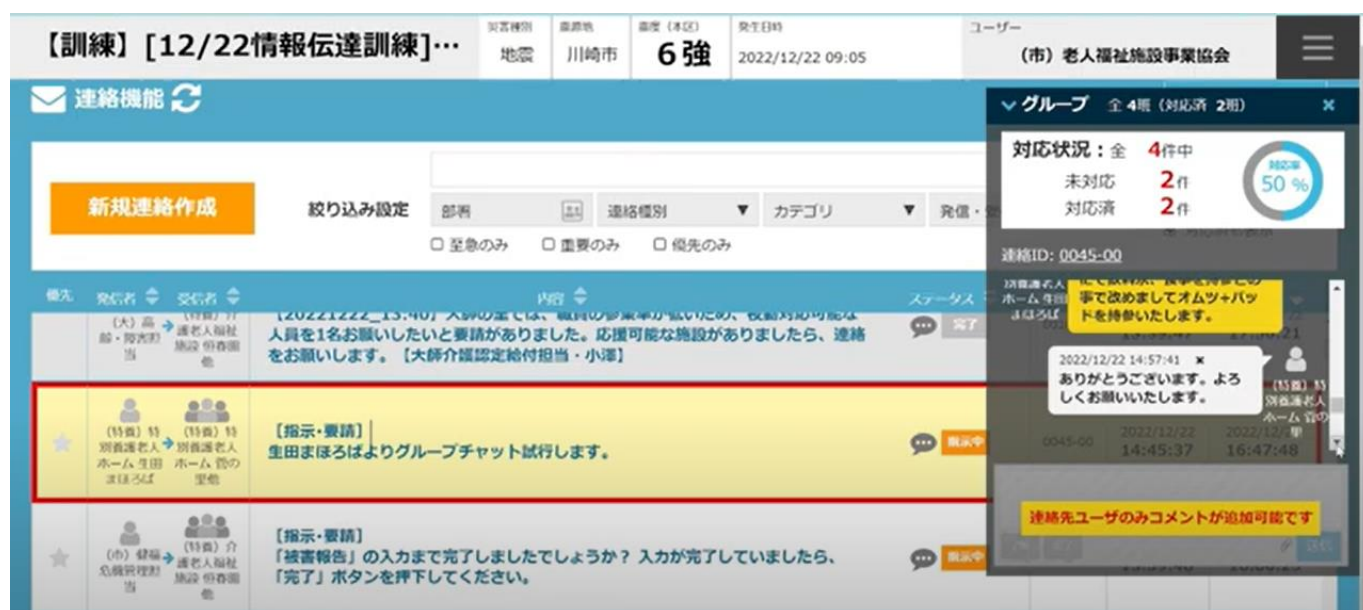
災害時高齢者・障害者施設等情報共有システム（通称E-Welfiss）を 活用した情報伝達訓練及び物資移送訓練等について（案）

1 目的

「非常災害時の相互の応援に関する規約」や「災害時高齢者・障害者施設等情報共有システム（通称E-Welfiss）」を運用し、近隣施設（区単位やエリア単位）等との情報伝達訓練及び物資移送訓練等を実施し、災害を想定した実効性のある施設間連携を推進する。

2 内容

- (1) E-Welfissの連絡機能を使い、施設間での連絡体制構築
- (2) 施設間での連絡を踏まえ、各施設が被災施設へ向けて出発
- (3) その他



3 スケジュール

案①毎月

- ・システムに慣れるためにも、毎月実施する。
- ただし、参加については各施設にお任せする

案② 2ヶ月に一回（偶数月第2水曜日開催予定）

案③ 2ヶ月に一回（偶数月とし、開催日については各区、エリアで相談）

- ・施設の実情を考慮すると、2ヶ月に一回が現実的ではないか
- ・偶数月第2水曜日と設定してしまった方が、予定が立てやすいか

※参考

R4年度は行政主導の訓練が全市で2回、各区で1回開催（区により異なる）

老人福祉施設協議会 年間スケジュール予定 ※訓練は2ヶ月に一回で想定

月	正副会長 等会議	施設長会	人材P 委員会	人材P HW	災害P 委員会	災害P 訓練	内容（案）
4	○	4/19					訓練内容等の検討
5			5/17	5/19			
6	○	6/21				●	各区ごと ※物資移送訓練あり
7			7/19	7/14			
8	○	8/23				●	エリアごと（南・中・北）
9			9/20	9/15			
10	○	10/18				●	各区ごと ※物資移送訓練あり
11			11/15	11/8			
12	○	12/20				●	エリアごと（南・中・北）
1			1/17	1/19			
2	○	2/21				●	各区ごと ※物資移送訓練あり
3			3/20	3/8			

(6回) (6回) (6回) (6回) (6回) (6回) 計36回

※正副会長等会議は、施設長会がある偶数月初旬に開催予定

※施設長会は、偶数月第3水曜日開催予定（8月のみ第4水曜日）

※人材P委員会は、奇数月第3水曜日開催予定

※人材PのHW説明会・相談会は、年6回開催予定

※災害P委員会は、議題等に応じて適宜開催（R4年度は6回開催）

2 人材プロジェクト委員会

(1) 委員会等実施状況

① 人材プロジェクト委員会 ※奇数月第3水曜日の午後2時から開催（原則）

第5回 / 1月18日（水）14時～16時30分

協議概要

人材プロジェクト委員会での今後の取り組みについて

令和4年度 人材プロジェクト委員会 各項目の取り組み状況

（第5回委員会）

人材発掘		取り組み状況	今後の取り組みについて
①	小中学校、小中学生に向けての取組(ガイドブック広報・オンライン交流など)	小学校4年生3クラスとのオンライン交流（玉川小、大師小） ガイドブック広報 （5/2 中学校長会 5/9 小学校長会）	ガイドブックの改訂について検討 （改訂の時期、内容等）
②	高等学校、高校生、大学、大学生に向けての取組 （キャリアガイダンスやアルバイト情報等の広報）	市内高校定時制職員との打合せ （7/28, 9/13, 10/6） 学生アルバイト雇用状況の調査 他都市の状況調査	令和5年度に向けて、学生アルバイト募集情報のとりまとめ、発信を検討
③	地域の介護（福祉）人材発掘に向けた体制づくり （区社協等との協働）	担当委員間による打ち合わせ （9/21, 11/9）	
④	関係機関(ハローワーク等)との連携・協力→説明会、相談会への協力	『福祉の仕事』説明会・相談会 （5/27, 7/8, 9/16, 11/16, 1/13） 次年度に向けた打ち合わせ（1/13）	『福祉の仕事』説明会・相談会 （3/10）
人材確保			
①	外国人介護人材に関する情報交換会を開催 （既に外国人人材の受け入れ等を始めている施設のお話 他）	担当委員間による打ち合わせ（6/27） 外国人人材の積極的な受入施設へのヒアリング（7/4）	施設長会での情報交換会 （令和5年度）
②	多種多様な働き方（シニア層、障害者雇用等）をしている施設の紹介	担当委員間による打ち合わせ（9/12） 障害者雇用についての事例報告 （第4回委員会）	
③	他都市の人材確保に成功した取組についての情報収集、提供	「政令指定都市が実施している介護人材確保・定着事業について」 （第3回委員会資料）	
④	他都市の新型コロナウイルスを踏まえた求人活動について		
人材育成・定着			
①	既に働いている職員を対象とした研修の検討や研修参加促進に向けた取組	担当委員間による打ち合わせ （9/6, 12/16）	介護人材の育成・定着に関するアンケートの実施 （令和4年度中を予定）
②	自施設での人材育成・定着に目を向けられるような施設長への働きかけ		
③	職員の負担軽減のための介護福祉機器・ロボットの導入について	川崎市複合福祉センターにて概要説明と福祉機器導入について情報交換（9/16）	展示相談会の開催（3/11）

② ハローワーク「福祉の仕事」説明会報告

日 時：1月13日（金）13時30分～15時10分

会 場：①ハローワーク川崎（参加法人）照陽会

②エポックなかはら（参加法人）美生会、よつば会、セイワ、一廣会

参加者：①23名（就職相談会6名） ②17名（就職相談会8名）

(1) 川崎市社会福祉協議会（老人福祉施設協議会）について、福祉の仕事・資格の案内
市内社会福祉施設の求人情報の提供

(2) 施設でのケアの実際

講師：人材プロジェクト委員会 神田施設長

(3) 福祉の現場からの声 ※施設、在宅

司会：人材プロジェクト委員会 吉野施設長

【ハローワーク川崎会場】



【エポックなかはら会場】



③ ハローワークとの打合せ

日 時：1月13日（金）10時～11時30分

会 場：エポックなかはら ハローワーク川崎

内 容：今後の福祉の仕事説明会・相談会について

(2) 次回委員会

第6回 / 3月15日（水）14時～



今、求められています！

介護のしごと 説明会・相談会

日時：令和5年1月13日(金)
13:30～16:00
(13:00～受付開始)

- ☆ 介護セミナーの再受講は不可。
- ☆ 当日体調不良の方は参加をご遠慮下さい。
- ☆ 当日はマスク着用で参加をお願いします。

対象者 ハローワークに登録があり福祉職での就職をご検討中の方。

定員 各会場 25名(要予約)

会場 ①ハローワーク川崎 6階大会議室
②エポックなかはら 川崎市総合福祉センター
6階研修室(川崎市中原区上小田中 6-22-5)
JR 武蔵中原駅 徒歩1分

就職氷河期世代の方もお気軽にご参加ください

★お申込みは各相談窓口へ★

- ①ハローワーク川崎会場：ハローワーク川崎
- ②エポックなかはら会場：ハローワーク川崎北
(お申込み後欠席される場合は必ずお知らせください)



相談会で1施設以上ご相談の方に
いずれか1点プレゼント！！



当日の流れ 第二部相談会からの参加も歓迎！

●第一部 説明会

(ハローワーク川崎会場では ZOOM による
ビデオ視聴になります)

介護の仕事・資格の説明や介護の現場
からの声などをお送りします。
その後、各会場で当日の相談会参加
施設の紹介があります。

●第二部 相談会

紹介状・履歴書不要 服装自由

各参加施設のブースで
個別に相談・面接ができます。
6施設が参加予定です。

参加予定施設はこちらから
ご確認ください



※このセミナー参加は就職活動になります。

◆お問い合わせは◆

- ①ハローワーク川崎会場：ハローワーク川崎 人材確保対策コーナー
電話 044-244-8609(45#)まで
- ②エポックなかはら会場：ハローワーク川崎北 人材確保対策コーナー
電話 044-777-8609(47#)まで

介護人材の育成・定着に関するアンケートについて（案）

1 目的

介護人材の離職の問題について、市内の施設職員の現状を調査し、結果を各施設に情報共有することで、職場環境の改善等を図り、介護人材の定着に寄与する。

2 対象者

市内の介護老人福祉施設等の職員

3 実施方法

①Google フォームを使用

②無記名アンケートとし、広く周知する

※「メールアドレスを取得しない」という項目にチェックすると無記名になる

4 実施時期

（想定される流れ）

人材プロジェクト委員会で確認(3/15) → 正副会長会議で了承を得る。(4/上旬) → 施設長会での周知(4/19) → アンケート実施(4/下旬) → 締切・集計(5/下旬) → 報告(人材PJ→正副→施設長会)

5 質問項目

・介護人材不足や離職理由を意識し、負担とならないよう設問は控える

令和５年度 老人福祉施設協議会 人材プロジェクト委員会 事業計画（案）

1 会議

奇数月第３水曜日の午後２時から開催（原則）

2 活動内容

(1) 人材プロジェクト委員会

- ① 各検討事項の共有及び協議、全体での事業実施
- ② 福祉人材バンク、総合研修センター、川崎市高齢者事業推進課、川崎市老人福祉施設事業協会等の関係機関との連携及び実施事業への協力

(2) 重点取組

人材発掘

- ① 小中学校、小中学生に向けての取組（ガイドブック広報・オンライン交流など）
- ② 高等学校、高校生、大学、大学生に向けての取組（キャリアガイダンスやアルバイト情報等の広報）
- ③ 地域の介護（福祉）人材発掘に向けた体制づくり（区社協等との協働）
- ④ 関係機関（ハローワーク等）との連携・協力

人材確保

- ① 外国人介護人材に関する情報交換会を開催
（既に外国人介護人材の受け入れ等を始めている施設のお話 他）
- ② 多種多様な働き方（シニア層、障害者雇用等）をしている施設紹介
- ③ 他都市の人材確保に成功した取組みについての情報収集、提供
- ④ 他都市の新型コロナウィルスを踏まえた求人活動について

人材育成・定着

- ① 既に働いている職員を対象とした研修の検討や研修参加促進に向けた取組
- ② 自施設での人材育成・定着に目を向けられるような施設長への働きかけ
- ③ 職員の負担軽減のための介護福祉機器・ロボットの導入について

ハローワーク「福祉の仕事」 相談会・説明会 今年度の振り返りについて

1 令和4年度の開催概要

令和3年度のやり方を踏襲しつつ、下記2点が大きく変わった

- ・説明会だけでなく、より就職につながるよう就職相談会をセットで行う
- ・ハローワーク川崎北の参加

13:30 13:40 14:00 14:30 15:10 16:00

1 川崎市社協について	2 「講話① 「施設でのケアの 実際」	3 講話② 福祉の現場からの声 仕事内容ややりがいについて説明	4 就職相談会 参加施設の紹介	第2部 福祉の仕事 就職相談会
第1部 福祉の仕事 説明会				
福祉の仕事 説明会 相談会				

2 今年度の実績

(1) 令和4年度 参加法人・施設

※下線は人材プロジェクト委員等施設 波線は事務局から声掛けして参加

5/27 新緑の郷 セイワ 大師の里
 7/ 8 しゃんぐりら おだかの郷 しゅくがわら 虹の里
 9/16 伸こう福祉会 セイワ(幸風苑) 寿楽園 和楽会 美生会 虹の里
 11/16 セイワ(桜寿園) 和楽会 しゃんぐりら おだかの郷 寿楽園 美生会 富士見プラザ
 1/13 みんなと暮らす町 美生会 生田広場 セイワ(すみよし) 金井原苑

(2) 令和4年度 参加人数

ハローワーク川崎

ハローワーク川崎北

5/27 23名 (※ハローワーク川崎会場で説明会のみ実施)
 7/ 8 20名 (就職相談会 12名) 26名 (就職相談会 23名)
 9/16 20名 (就職相談会 5名) 24名 (就職相談会 6名)
 11/16 15名 (就職相談会 15名) 14名 (就職相談会 6名)
 1/13 23名 (就職相談会 6名) 17名 (就職相談会 8名)

令和５年度 福祉の仕事説明会・相談会の日程及び会場について（案）

	日 程	会 場		備考
		南 部	北 部	
1	令和５年 ５月１９日(金)	ハローワーク川崎	福祉パルなかはら	
2	７月１４日(金)		福祉パルたかつ	
3	９月１５日(金)		エポックなかはら	
4	１１月８日(水)		福祉パルみやまえ	
5	令和６年 １月１９日(金)		福祉パルたま	
6	３月 ８日(金)		福祉パルあさお	

※ハローワーク川崎の会議室の空き状況により作成

※参加法人・施設の申込締切日は調整中

【主な変更点】

１ 北部の会場について

令和４年度はエポックなかはらを使用していたが、大規模修繕工事が本格化することに伴い、研修室の騒音等による工事の影響が懸念される。担当課によれば、来年度の工事の予定は１ヶ月毎に判明。工程の関係で、イベントの日に工事の音を控えるようにという要望には応じることは難しいとのこと。→ 各区の福祉パルで実施予定

２ メイン会場について

令和４年度は途中から川崎と川崎北で交互にメイン会場を設定していたが、５年度は北部会場が回毎に変わるため、ハローワーク川崎会場に固定する。

神奈川県社会福祉協議会 施設部会 老人福祉施設協議会 各課題別プロジェクト会議の進捗状況報告について

1 災害対応プロジェクト会議

(1) メンバー

牧田施設長（多摩川の里）、平本施設長（すえなが）、見原施設長（ビオラ川崎）

(2) 会議等

日 時： 月 日（ ） 時～ 時

会 場：

内 容：

2 人材確保対応プロジェクト会議

(1) メンバー

古敷谷施設長（大師の里）、岩壁副施設長（等々力） ※清水会長担当プロジェクト

(2) 会議等

日 時： 月 日（ ） 時～ 時

会 場：

内 容：

3 介護報酬改定対応プロジェクト会議

(1) メンバー

白井施設長（富士見プラザ）、関口施設長（おだかの郷）

(2) 会議等

日 時：1月18日（水）10時～12時

会 場：神奈川県社会福祉センター 7階 701 会議室

内 容：①実態調査に関する各ブロックでの取り組み状況について

②報告書作成について

③今後のスケジュールについて

④その他

社会福祉法人川崎市社会福祉協議会
各部会正副部会長（施設部会各協議会正副会長含む）の任期について

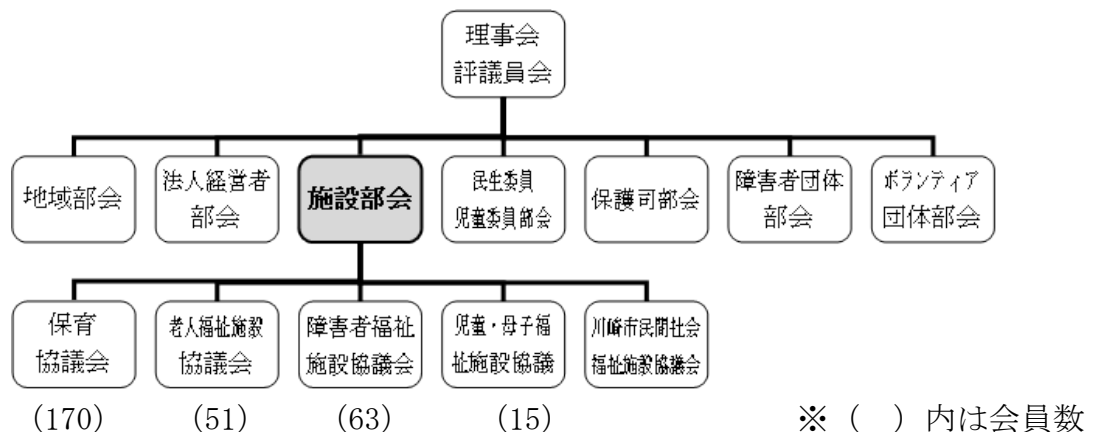
1 内容

川崎市社協の各部会正副部会長（施設部会各協議会正副会長含む）の任期については、社会福祉法人川崎市社会福祉協議会部会規程第 3 条第 4 項により、2 年となっております。

ただし、平成 29 年 4 月改正社会福祉法の施行もあり、各部会正副部会長（施設部会各協議会正副会長含む）の任期と市社協理事の改選年度が異なっておりました。

つきましては、施設部会を含め 7 つの部会の任期を本会理事の改選年度と揃えるため、令和 4 年度の役員改選における任期に限り、2 年から 1 年に短縮することとする。

（参考）社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 施設部会 組織図



（参考）社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 部会規程（抜粋）
（正副部会長）

第 3 条 各部会に部会長 1 名、副部会長 2 名以内をおく。

2 部会長は会務を統括し、副部会長は、部会長に事故あるとき代行する。

3 正副部会長の選任は、各部会において互選とする。

4 正副部会長の任期は 2 年とする。ただし、再任を妨げない。補欠により就任した場合は、前任者の残任期間とする。

（参考）社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 理事等の任期について

種類／年度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
理事		←→	←→	←→	←→
各部会正副部会長 （各協議会正副会長）	←→	←→	←→	←→	←→

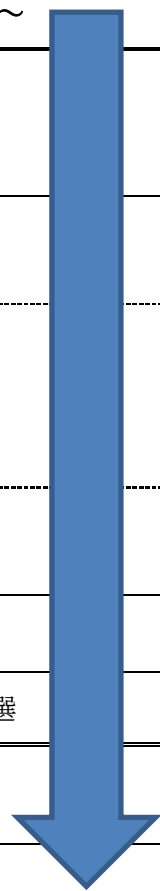
社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 施設部会 老人福祉施設協議会
役員改選等のスケジュールについて

令和4年度

	会議	役員改選	委員改選（災害P・人材P）
12月	施設長会 (12/21 (水))		委員募集方法の確認
			委員の募集案内 《募集期間》 12/26 (月) から 1/20 (金) まで
1月			募集状況を各施設へ報告 (1/31 (火))
2月	施設長会 (2/15 (水))	会長選任方法の確認	新委員の報告 ※新委員の任期は 4/1～
		会長立候補者の募集案内 《立候補期間》 2/20 (月) から 3/3 (金) まで	
3月		立候補状況を各施設へ報告 (3/8 (水))	
		会長候補者の推薦依頼 ※立候補者がいない場合 《推薦期間》 3/13 (月) から 3/24 (金) まで	
		推薦状況を各施設へ報告 (3/29 (水))	

令和5年度

	会議	役員改選	委員改選
4月	正副会長等会議 (4/6 (木)) ※現行役員		
	施設長会 (4/19 (水))	会長の選任	
5月		新役員体制状況を各施設へ報告 (5/31 (水))	
6月	正副会長等会議 (6/) ※新役員候補者		
	施設長会 (6/21 (水))	副会長等の選任	



社会福祉法人川崎市社会福祉協議会施設部会老人福祉施設協議会運営要領

(趣 旨)

第1条 この要領は、川崎市社会福祉協議会施設部会運営要綱に基づき設置される川崎市社会福祉協議会施設部会老人福祉施設協議会（以下「本協議会」という。）の運営について必要な事項を定める。

(構 成)

第2条 本協議会は社会福祉法人川崎市社会福祉協議会会員である老人福祉施設で構成する。

(役 員)

第3条 本協議会の円滑な運営を図るため、会長1名及び副会長2名を置く。

2 会長は会務を統括し、会長に事故あるときは、副会長がその職務を代理する。

(役員を選任)

第4条 会長の選任については、あらかじめ立候補期間を設け、立候補者の中から、施設長会において選任する。選任の方法については、施設長会においてその都度協議のうえ定める。

2 立候補がなかった場合は、施設長会において互選により選任する。

3 副会長は、新会長が候補者を選出し、施設長会において選任する。

(会 議)

第5条 本協議会会長は必要に応じ別表に定める会議を招集し、その議長となる。ただし、施設長会の議長は、その都度選任する。

(委員会の設置)

第6条 本協議会は必要に応じ委員会を設置することができる。

(その他)

第7条 この要領を変更する場合は、施設長会において決定するものとする。

2 この要領に定めるもののほか、本協議会の運営に必要な事項は、施設長会で協議のうえ定める。

附 則

この要領は平成23年4月1日から施行する。

附 則

この改定要領は平成24年11月1日から施行する。

附 則

この改定要領は令和2年4月1日から施行する。

(別 表)

会議名	構成
施設長会（総会含む）	本協議会会員施設の施設長
正副会長会議	正副会長

社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会 施設部会 老人福祉施設協議会会長の選任方法（案）

《事務局》

社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 施設事業部 施設事業推進課

《選任方法》

- 1 会長の選任については次の方法から順次行い、令和5年度第1回施設長会（4月19日（水）開催予定）において選任する。
 - (1) 立候補
 - (2) 会員施設による推薦
- 2 立候補については次のとおり扱うこととする。
 - (1) 会長に立候補する者は、次の期間内に所定の用紙に立候補理由を記し、事務局に提出する。
〔立候補期間：2月20日（月）から3月3日（金）まで〕
 - (2) 立候補期間終了後、事務局から各会員施設へ立候補状況を報告し、立候補者の有無により次のとおり対応を行う。
 - ①立候補者がいる場合
立候補者がいる場合は、第1回施設長会において立候補者による所信表明を行い、信任を諮る。なお、立候補者が複数いる場合には下記の投票方法により選任を行う。
 - ②立候補者がいない場合
立候補者がいない場合は、次項3の推薦による選任を行う。
- 3 推薦については次のとおり扱うこととする。
 - (1) 上記の立候補期間内に会長への立候補がない場合には、各会員施設へ会長候補者の推薦依頼を行い、次の期間内に推薦を受け付ける。
〔推薦期間：3月13日（月）から3月24日（金）まで〕
 - (2) 推薦期間終了後、事務局から各会員施設へ推薦状況を報告する。なお、推薦のあった候補者には、現行の役員又は事務局より事前の連絡を行う。
 - (3) 推薦のあった候補者については、第1回施設長会において信任を諮る。なお、候補者が複数いる場合には下記の投票方法により選任を行う。

《投票方法》

- (1) 直接無記名投票とする。
- (2) 上位1位の票数を得、かつその得票数が出席施設の過半数を超えた者を当選とする。
- (3) 投票の結果、上位1位の者が出席施設の過半数を超える票を得なかった場合は、第1回目の投票の上位2名を候補者とし、第2回目の投票を行い、上位1位の票を得た者を当選とする。
- (4) 投票にあたり、次のものは無効票とする。
無記入、判読不可、候補者以外の氏名の記載、複数の候補者氏名の記載

社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 施設部会 老人福祉施設協議会
会長立候補届出用紙（案）

提出日 令和 年 月 日

ふりがな	
候補者氏名	⑩
施 設 名	
立候補理由（抱負）	
受 理 日	令和 年 月 日 ⑩

【立候補期間】 令和5年2月20日（月）から3月3日（金）まで

【提 出 先】 社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 施設事業部 施設事業推進課

〒211-0053 川崎市中原区上小田中6-22-5

TEL：044-739-8717 FAX：044-739-8737

社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 施設部会 老人福祉施設協議会
会長候補者推薦書（案）

提出日 令和 年 月 日

《 推薦人 》

氏 名

施設名

連絡先

老人福祉施設協議会の会長として次の者を推薦いたします。

《 推薦者 》

氏 名	
施設名	
連絡先	
推薦理由	

【推薦期間】令和5年3月13日（月）から3月24日（金）まで

【提出先】社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 施設事業部 施設事業推進課

〒211-0053 川崎市中原区上小田中6-22-5

TEL 044-739-8717 FAX 044-739-8737

令和 5 年度 社会福祉法人川崎市社会福祉協議会施設部会
老人福祉施設協議会 事業計画（案）

介護保険制度が創設 23 年を迎え、2024 年度には介護報酬と診療報酬の同時改定が見込まれ、2025 年度には団塊の世代が 75 歳以上となる年と言われており、老人福祉施設を取り巻く環境の変化に応じた対応が求められています。

また、新型コロナウイルス感染症への対応が継続する中でも、本協議会では、各会員施設において質の高い、安定した施設運営が進められるよう、施設職員の資質向上のための研修や施設間での情報共有のための取組みをオンライン等も活用しながら実施していきます。

また、市内各種福祉関係団体から構成される社会福祉協議会の特性を活かし、各会員施設並びに行政、関係機関との連携・協力をこれまで以上に図りながら、地域包括ケアシステムの推進、介護人材の確保・育成・定着、災害時の対応等、地域に根差した取組の検討に努めるとともに、引き続き、川崎市老人福祉施設事業協会との協議を持ちながら、会員施設の運営に有意義となる必要な取組の実施及び検討、事業の整理を進めていきます。

1 正副会長等会議（随時）

協議会の事業計画及び実施について協議する。

2 施設長会（川崎市老人福祉施設事業協会施設長会と合同開催）

- (1) 事業の推進及び連絡調整を行う。
- (2) 施設運営に係る各種情報交換を行う。
- (3) その他必要な事項について協議する。

※原則、偶数月第 3 水曜日開催予定（8 月のみ第 4 水曜日）

3 調査・研究事業

(1) 災害プロジェクト委員会の開催

発災時の対応や平時からの備え、発災後の事業継続等に関する協議及び取組を行う。

(2) 人材プロジェクト委員会の開催

介護人材の確保及び育成、発掘に関する協議及び取組を行う。

(3) 次期介護報酬改定を見据えた取組の実施

①他機関との連携による次期介護報酬改定を見据えた検討及び取組の実施

②令和 4 年度決算に基づく経常増減差額比率（収支差額率）調査の実施

(4) 市内老人福祉施設の人材確保等に関する調査の検討及び取組の実施

(5) 川崎市老人福祉施設事業協会実施事業への協力

4 研修・交流事業

(1) 老人福祉施設関係者等研修会を開催する。

災害や人材に関する研修会の他、必要なテーマに基づく研修を実施

(2) かながわ高齢者福祉研究大会をはじめとする神奈川県社会福祉協議会施設部会老人福祉施設協議会、関東ブロック老人福祉施設連絡協議会、首都圏高齢者福祉協議会、大都市社会福祉施設協議会、全国社会福祉協議会の各種大会、研修会等に参加及び協力を行う。

(3) 「社会福祉施設と地域をつなぐ『ふくしの出張講座』」を行う。

5 連携・調整事業

- (1) 会員間の情報共有、連携・調整の強化を図る。
- (2) 川崎市老人福祉施設事業協会との連携を図る。
- (3) 川崎市福祉人材バンク、総合研修センター等の人材育成関連部署との連携を図る。
- (4) 神奈川県社会福祉協議会施設部会老人福祉施設協議会、関東ブロック老人福祉施設連絡協議会、首都圏高齢者福祉協議会、大都市社会福祉施設協議会、全国社会福祉協議会との連携を図る。
- (5) その他、関係機関、団体との連携・調整を図る。

6 その他

- (1) 川崎市老人福祉施設事業協会との協議の上、必要に応じた事業調整を行う。
- (2) その他、必要な事業を行う。

【令和5年度 事業予定】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
施設長会	19日		21日		23日		18日		20日		21日	
災害P												
人材P		17日		19日		20日		15日		17日		※20日
ハローワーク		19日		14日		15日		8日		19日		8日

※施設長会は原則、偶数月第3水曜日開催予定（8月のみ第4水曜日）

※人材プロジェクト委員会は原則、奇数月第3水曜日開催予定

（3月第3水曜日（20日）は祝日のため別途調整）